

トッタベツヒュッテとトイレの調査票

調査年月日：2022.8.5 調査員：仲俣善雄  
2022.9.2 調査員：小枝正人・仲俣善雄

|                 |   |                                   |                                  |
|-----------------|---|-----------------------------------|----------------------------------|
| 調査区分 (右の□にチェック) | <input checked="" type="checkbox"/> 山小屋 | <input type="checkbox"/> 登山口仮設トイレ | <input type="checkbox"/> 携帯トイレ設備 |
|-----------------|---|-----------------------------------|----------------------------------|

|  |  |  |
|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> 小屋名：トッタベツヒュッテ (帯広市エリア内) | <input type="checkbox"/> 所有者：十勝西部森林管理署 | <input type="checkbox"/> 連絡先：0155-24-6118  |
| <input type="checkbox"/> 実際の維持管理：ヒュッテ：十勝山岳連盟     | トイレ：登山者の自主管理。汲取り：所轄する団体・組織がない          |  |
| <input type="checkbox"/> 定員：15名                  | <input type="checkbox"/> 何階建か：1階       | <input type="checkbox"/> ストープ：あり (燃料：薪) <input type="checkbox"/> 水：なし <input type="checkbox"/> 協力金：なし (無料) |

建物の傷み具合 (ドア・外壁・屋内・屋根等) その他特記事項 (具体的に)  
古いので、全体的に傷んでいる。快適さは無いが、宿泊はできる。2段ベット方式。  
使用済携帯トイレが3個トイレ内に残置してあった。2022.9.2に行った時は回収されていた。

|           |   |  |
|-----------|---|--|
| 小屋<br>トイレ | <input type="checkbox"/> 形態：小屋外 (別棟)  | <input type="checkbox"/> 方式：貯留 (汲み取り)  |
|           | <input type="checkbox"/> 男女共用 (和式1穴) し尿が満杯で汲み取り要。十勝西部森林管理署は業務所掌では汲み取り手配出来ない。宙に浮く  |  |
|           | <input type="checkbox"/> トイレトペーパー：あり <input checked="" type="checkbox"/> なし   | <input type="checkbox"/> 和式の場合の手すり：あり <input checked="" type="checkbox"/> なし |
|           | <input type="checkbox"/> トイレの清潔度：きれい まあきれい <input checked="" type="checkbox"/> きたない ひどくきたない (具体的に )   |  |
|           | <input type="checkbox"/> 臭い： <input checked="" type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> 少しする <input type="checkbox"/> 殆どしない <input type="checkbox"/> 換気扇：あり <input checked="" type="checkbox"/> なし |  |
|           | <input type="checkbox"/> 便槽内のゴミ投棄：殆どない ある (具体的に よく分からない)  |  |



古く傷んだトッタベツヒュッテ



2段ベット式になっている



薪ストーブ。薪が置いてあった



別棟トイレ



使用済携帯トイレが3個  
残置されていた。9.2に行った時は無かった。  
上の青い袋に携帯トイレが配備してあった。



便槽はし尿で満杯だった



小屋表に林野庁帯広営林署の掲示

その他特記

冬季に札内岳、エサオマンから下山者のため避難所として、利用されていましたが二十数年前に当時の営林署の再編に伴い各所にある施設の撤去が進められました。登山者のため残してほしいとの要望でしたが、森林管理署、北海道、帯広市についても管理は出来ないとの結果に。小屋の修復は出来ないがせめて壊れるまでと十勝山岳連盟が引き受けたものです。  
2016年8月台風により林道沢は甚大な被害に相い、最終人家より先は洪水で谷が崩れ林道不通となりましたが、トッタベツヒュッテについてはかろうじて残りました。国の砂防ダム復旧工事で2020年から通れるようになりましたが2016台風によりトイレは水没し使えなくなり今に至ります。  
トイレの汲み取りの必要性は皆感じていますが、一団体では費用を捻出できず今後の方法を考えなければなりません (十勝山岳連盟 会長 齊藤邦明さん 9.24)